雪が降る前に舗装をメンテナンスすれば、舗装は長持ちします



冬場の凍結が舗装をどんどん壊します 舗装の小さな穴や割れ目でも見過ごすと 水が浸入するので 氷結すると膨張して 舗装を破壊します 早めのメンテナンス と補修が 舗装の寿命をぐんとのばします

全天候型路面補修材

スーパーパッチの上手な使い方

路面補修作業のための手順書





に済道の豊かな大地に育まれた スーパーパッチは道産 札幌工場生産の北海道

販売元



1. 特徴について



スーパーパッチとアスファルトは何がちがうの?

ふつうのアスファルトは加熱式の合材です。

これは製造の過程で加温されそのまま高温の状態であれば柔かく時間経過とともに冷やされると固く硬化する性質があります。

加熱式の合材は冷えた状態(常温)では敷き均しや形成をすることはできず、もういちど火力で加温しなければ柔かくなりません。

スーパーパッチは常温合材です。

常温の状態でしなやかな施工性があり、敷き均しや形成ができて、ガスボンベやバーナーで火を使う必要もありません。



ふつうの常温材と特殊常温材は何がちがうの?

よくあるご質問ですので、簡単ですがご説明いたします。

通常の常温材は補修面に投入後に、転圧を加えて力で押しつぶすことで密着させて固めることが必要です。

つまりこれは、作業することで固まらせるものと言えます。

特殊常温材は投入後は形を整え、スコップでたたく程度で補修材そのものが刺激に反応し、時間経過とともに自然に硬化します。

つまりこれは、**作用によって**硬化するものと言えます。





労力を使い無理に押し固めたものは、ほぐれやすくもろいものです。 毎年、同じ筒所を補修し続けて、補修の補修をしてはいませんか?

そんな時には全天候型特殊常温材をぜひお試しいただきたいです。

スーパーパッチは硬化作用で固まってしまえば崩れることはなく そのままの強度を維持することができます。

従来品のように応急処置の穴埋めではなく補修を きちんと完成し、仕上げることができる優れものです。

2. 補修の手順について



スーパーパッチの上手な使い方について

補修の手順をおおまかに分けると3段階になります。

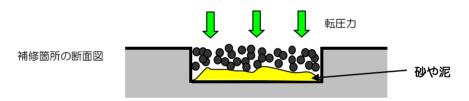
①補修箇所の清掃 ②補修材の投入と敷き均し ③転圧・締め固め

補修箇所の砂や泥を取り除く

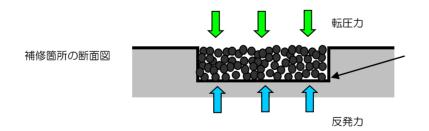


舗装面にあいた穴の底に砂や泥がありますと接着性がわるくなりますので、できるだけ取り除いてください。

また特にやわらかな泥などが残っていると材料を投入したあとに 転圧をかけても底の泥がクッションになり力が逃げてしまいます。



底の部分が固ければ転圧にたいして反発する力が発生しますので 少ない転圧で効率よく密度の高い締め固めができます。 スーパーパッチの硬化作用も、よりいっそう早めることができます。



舗装が一層しかなく、底の部分が土で基盤がゆるい場合には 舗装ガラや砕石などを下に敷き固めたほうが、簡単な転圧で スーパーパッチの硬化作用を上手に発生させることができます。

また底の地盤がゆるく不安定のままですと、エースパッチが 硬化したあとで、ひび割れや破損することが多くなります。



スーパーパッチの投入と敷き均し

材料の投入と敷き均しは補修の重要のポイントです。



補修箇所に材料が均一に敷き均されて、すきまなく収まっていることがたいせつで、あとの締め固めが簡単にできます。

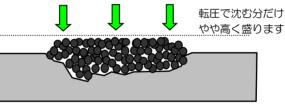
路盤などのレベルに合わせて転圧で沈む分だけ、やや高く盛ります。

スコップで叩く手作業の転圧であれば1cm程度を高く盛り プレートなどの機械転圧では2~3cm程度の高さが目安 でしょう。

盛りが不均一ですと転圧時にそこだけへこんでしまいます



補修箇所の断面図



投入のときには袋ごと逆さにして一度に出すよりも、ある程度小分けして敷き均したほうが細部まで材料を収める事ができます。









穴が深いときには2回に分けて投入しましょう。

補修する穴の深さが4cm 以上ある場合には半量を 入れて軽く転圧してから 残りを盛入れて敷き均す と効率が良いです。

転圧と締め固め

ここまでの清掃と敷き均しがきちんとできていれば準備万端。

転圧はプレートなどの機械を使用する場合と手作業があります。

プレートを使用した転圧の場合は補修面の周囲を締め固めてから中央部を転圧してください。

機械を一箇所にとどめずに全体を移動しながら潰すようなかんじで繰り返し平盤に転圧してください。

スコップの背などで叩く、手作業の転圧の場合は力を加減して全体に均一に回数を叩いたほうが効率がよいです。

また補修の面が広い場合は当て木などをしてハンマーなどで叩く と面の水平をかんたんにたもつことができます。









車を使ってタイヤで踏んで 転圧するのは、補修箇所が タイヤの幅より狭く小さい 時以外はお勧めできません

広い補修面をそれより狭い 幅のタイヤで踏んでも材料 が不均一に左右に逃げてし まいまったく逆効果ですね

タイヤのゴムは軟質で車両 の重量も面に対して均一に かからず仕上がりの悪いも のになるようです。

には道 の美しい街を守りたい





スーパーパッチの上手な使い方

打設すて補修法

路面補修作業のための手順書(上級者編)



かたくなった常温材を補修のたびにバーナーの火であぶってやわらかくする苦労があたりまえになっていませんか?



私も経験がありますが、固まってしまった 常温材をほぐしてから使うのは大変な手間で 人手と時間がかかり、肝心の舗装の補修作業 がさっぱり進まずイライラばかりつのります。 スーパーパッチは、四季の温度変化に全て対応 できる商品です。氷点下の冬から夏場の炎天下 まで、常にしなやかな施工性を実現できます。



販売元

₩ 大和谷工業株式会社



打設すて補修法って何?

『うちすて補修法』というのは車両の往来の激しい一般道路などで補修作業が思うようにできないときに使う補修方法です。

補修作業のポイントは、通過車両に補修面を上手に踏ませること。

あるていど速度のある車両に補修の途中で踏まれることで転圧させ補修面の硬化を促進させる効率の良い補修の方法の説明をしましょう。





補修の対象としてはポットホールや亀裂など2cm以上の深さのあるものです。

薄い層のすりつけ箇所や広い範囲の面などは対象外です。

また交差点などで車両が極端にハンドルを据え切りするような所では、この補修法では、はがれてしまいますのでご注意ください。

また渋滞中の路線なども、車両の低速通過ではタイヤによる転圧 が発生しないので不適切といえます。

1 補修の穴をきちんと目視確認する

路肩から補修箇所をよくみて清掃のかげんや補修材の分量などを 想定してください。また交通量も判断して決して無理はしないこと。 また作業車両は往来のさまたげになる位置には絶対に駐車しないこと。

2 まず一度目は半量だけスーパーパッチをいれます

てばやく清掃をすませたらスーパーパッチを半分だけいれて敷き均し、 一度目の転圧をします。

補修面の路盤の高さより補修材が低いので車両に踏まれても巻きあげられる心配はありません。あわてずに周囲への目配りを忘れずに。

往来の車両の合間をぬって安全を確認して回数をわけて作業します。 ここでしっかり基盤をつくっておかなければ2度目の材料投入の後の 転圧に時間がかかりますので、しっかり叩いておきましょう。

車両が接近した場合は路肩にすばやく退避してください。



3 残りの半量をいれて、てばやく転圧します

穴におさまったスーパーパッチは普通の速度で通過する車両に踏まれても巻き上がらず、むしろタイヤで転圧されて硬化が促進されます。

しかし<mark>徐行速度</mark>で踏まれると補修材のはみ出しやズレが発生します。 作業中に車両が接近したときは、しっかり路肩まで退避して往来を さまたげないようにして減速させないことがポイントです。





手作業の転圧は往来の車両の合間をぬって安全を確認して回数をわけて行います。転圧作業と車両による踏みつけ転圧が交互になることができれば理想的です。

4 へこみを考慮してすこしだけ補修材料を盛ります

転圧がほぼ済んだのを確認したら、へこみや沈みを考慮して適量を 盛り付けて、てばやく最後の手作業の転圧をします。

ここで要領がわるくて硬化がすすんでいないときは無理に盛り付けをしないこと。しばらく車両に踏ませるか、転圧作業をくりかえしてください。

5 反剥離効果があるので、このまま『うちすてて』ください

スーパーパッチは反剥離効果といってバインダー(タール材)のついたものどうしは接着しますが、それ以外のものにはくっつきにくいようにできています。石灰や石粉などをまく必要はとくにありません。

転圧がすんでいればタイヤに付着することもなく踏まれるたびに硬化が促進されて、ふつうの手作業よりも効果的ともいえるでしょう。

6 うまくできなかったときはスコップで表面をけずる

もしも失敗したとしたら、いさぎよく表面をけずりおとしましょう。残りの部分は、うちすてて通過車両に転圧させて硬化するまでまつ。

安全を考慮して後でもう一度、手直しをするといった判断も重要なことだと思われます。





北海道の大地の全てのフィールドに スーパーパッチの石材は 対応することを目指しています 道産品を使用しています スーパーパッチ の石材は

















カラー舗装用は受注生産品です







ACE-PATCH

エースパッチをリニューアルしました



SUPER-PATCH 全天候型舗装補修材 〈スーパー・パッチ〉

スーパーパッチ

SUPER-PATCH (標準型)

スーパーパッチ

SUPER-PATCH (細密型)

0.25 mm ~ 5.0 mm Ø

砕石を使用しています

ポットホールから深い欠落破損までオールラウンドに対応

0.001 mm~ 2.0 mmの

砕砂を使用した細粒タイプ

クラック等の割れ目や形状の複雑な破損にしなやかに投入可能

※ご使用済みのエースパッチの空き袋は担当者が回収いたしますのでお貯め置きください

製造元

(プ) 日本マーキング株式會社

札幌市手稲区西宮の沢 1 条 2 丁目 3 番 14 号 Tel 011-666-8780 Fax 011-666-8781

販売代理店



